



豆まきとカゼ予防

節分、立春を過ぎると暦の上では春です。まだまだ寒さは続きますが、何となく春の気配を感じるようになりました。

今週はHPでもお伝えしましたが、豆まきを行いました。すでにその様子はお子さんからお聞き及びとは思いますが、具体的には次のような手順で全ての学級にて行いました。

- 1 給食時の中盤に豆まき人が教室に入り、豆まきの実施を知らせる。
- 2 各学級の代表的な鬼は何かを尋ねる。(怠け鬼、居眠り鬼等々)
- 3 豆まき人がベランダから校庭に向け「〇〇鬼は外〜！」と豪快に豆(落花生)をまく。
- 4 「福は内〜！」と叫びつつ各班のお盆の上に豆を置く。
- 5 「これで〇〇鬼は去った！」と宣言して豆まき人が教室を出る。
・・・イメージが浮かぶでしょうか。

実は4の「福は内〜！」で教室内に豪快に豆をまかず、お盆の上に置いたのには理由があります。

床に落ちた落花生を拾って殻をむいて食べると、床の上の汚れやばい菌、ウイルスも体内に取り込み、腹痛やカゼなどの原因になる場合があります。そのため床に落とさないように「置いた」のです。(ばい菌が床→落花生の殻→指→口→体内へ入るのを阻止したつもりです。)

この時期、学校でも家庭でもカゼやインフルエンザにかからないための配慮をし過ぎるという事はないと考えています。(実は上のような実例を聞いたことがあるのです。)

一番良いのは日頃から健康な体を作り、雑菌に強くなることかもしれませんが。



2年教室外の掲示です。
〇〇鬼は駆逐されたでしょうか。

来週の行事

- 9日(月) スクールカウンセラー来校(ご予約は電話にてお願いします。)
- 10日(火) 国語科学力向上コンテスト
新入生説明会・体験授業
- 11日(水) 建国記念日
- 13日(金) 3学年:卒業式の練習開始